

テリー伊藤の
自慢のバイクを
ブツ斬り!!
第11回

1974年式
ハーレーダビッドソン XLH 1000cc

フレーム補強/ワンオフボルトオンリジッドフレーム/フロントホイールボ
ラーニH型リム/19インチ/ステンレススポーク/リアホイールボラーニH型リ
ム/18インチ/ステンレススポーク/ワンオフタンク/ワンオフリアフェンダー
/ワンオフシート/エンジン&ミッションフルオーダー(クラウンバン
シング含む)/ワンオフエキゾースト/ダイナ2000i(グニッションモジュ
ール/独立点火/手動進角カーブ切り替え加工/その他ワンオフ多数



スタートから独立志向
若い人にもっとバイクの楽しみを!

(テリー)いやいや、これはやっちゃいましたね。随分と済めのカスタムに仕上がっていますね。ベースはやっぱりハーレーの旧車ですか?
(相川)はい、1974年式のハーレーダビッドソンXLH1000がベースになっています。でも、ベースが残っているのはごく一部だけです。エンジンの一部と、フレームの一部だけですね。うちは、どちらかといえばハデハデなイケイケのカスタムはやりません。この車両も1960年代のダートトラックレーサーをイメージしたような、渋めのカスタムに仕上げました。随所にオーナーの強い要望を取り入れて製作しています。
(テリー)そうですね。車体も随分と低くて、決して目立つようなスタイルではないけれど、見れば見るほど手の込んだカスタムだということが分かりますよね。
(相川)どうせ製作するなら中途半端なカスタムで

はなく、こだわりのある、知る人が見れば見るほど、その味わいを理解してもらえるようにしています。フレームにしても、当時を思わせる溶接など、見え方にもこだわっています。メーターケースもフロントではなくリアから取って、ケーブルが目立たないようにしたり、ネジ1本まで当時の形にこだわって採用しています。バッテリーケースも、なるべく小さく格好良く作りまして、中にはリチウムイオンバッテリーを装備しました。そうしたこだわりがオーナーの心を熱くしてくれまして、カスタムショーなどにエントリーしても、全く恥じない作りを認めてもらっています。
(テリー)なるほど。しかし、これだけのものを作る期間もかかって大変でしょ。お客さんともよく待ってくださるね。
(相川)このバイクは、製作期間としては約2年間掛かりました。でも、うちは最初から時間がかかることは了承の上でオーダーを受けますから、オー

ナーは待っていてくれますね。逆に言うと、期間を限定したオーダーは受けません。やっぱり、こんなカスタムで飯が食えるかと言えば難しいですよ。だから普通の仕事をした上でのカスタムということを理解していただけないと...このバイクは、カスタム費用だけで250万円位かかっていますが、オーナーは納得して満足していただいています。2009年に出来たもので、もうオーナーは6年間ぐらい乗っています。ロングツーリングも頻繁に行っています。
(テリー)またがってみると...足置きがいいですね。シートが低い、全体的にすごく小さいボディですね。乗りやすそうですよ。これは、タンクも小さくてカッコイイ。(エンジンを振ってみて)あらっ、意外とおとなしいサウンドですね。
(相川)フロント19インチ、リア18インチで、車高は思いっきり下げたてありますからコンパクトです



(株)シュアショット
SURE SHOT
代表取締役 相川 拓也氏
千葉県八街市八街へ199-1123
TEL:043-312-0900
URL:http://www.sureshot.jp



1966年式 ハーレーダビッドソン FLH 1200cc

バンヘッドリフレクター/フロント21インチ/XL250用ハブ/リア18インチ/ワンオフクロスアプリアンガーフォーク/ワンオフイナース
ロトルハンドル/ワンオフタンク/ワンオフフェンダー/ワンオフシート/ワンオフシートスプリングリネージ/ワンオフエキゾースト/HOLLY
フーパレルキャブレター/ワンオフインテークマニホールド/ワンオフミッドコントロール/ワンオフタンクサイドシフト/その他ワンオフ多数



ね。タンクもワンオフで製作しており、容量は7リッターぐらいです。でも、予備タンクも付けていますから、いざとなれば満タンで東京から江ノ島ぐらい、100~120kmは走れると思います。オーナーの方はサラリーマンで、すごく気に入っていただけており、私も乗り続けていっていただきたいと思っています。
(テリー)まだお若そうに見えますが、このご商売は長いんですか。随分と蓄ったご商売をしますよね。
(相川)私は17歳からバイクに乗っていて、当時はずいぶん乗ってまして、ハーレーが憧れだったんですね。23歳の時にレッドバロンに就職しました。でも自分は最初から独立志向だったので、修行のつもりでした。その後も、ハーレーのディーラーに勤めたりして、29歳で念願の独立を果たしました。高売を始めて12年目になります。やっぱり、自分の思う仕事が出来たので、これは独立するしかないかと。高売としては、ハーレーの修理販売カスタムがメインですが、国産車もやっています。ハーレーも販売の大半は高年式車両です。こういうカスタムをやっても、正直儲

かりません。やっぱり車両の回転を早くしなければなりません。サービスや車検などもどんどんやっています。ビンテージハーレーは、アメリカ現地でも価格は上がっていますが、パーツもアメリカから取りますが、円安の影響もあって、価格は上昇気味ですね。大体、車両の販売台数は年間20台ぐらいですね。価格等だと、ハーレーの中古車は100万円から200万円までですね。お客様は30代~40代の方がメインです。中には70代の方もいらっしゃいます。私としては若い人たちにちょっと乗ってもらって、バイクを楽しんでもらいたいと思っています。
(テリー)ご商売を始めた時から独立志向というのは凄いですね。カスタムは作る人の魂みたいなものが注入されるから、本当に個性あふれる車両を作っていくことでもありますよね。これから目指したい目標みたいなものはありますか。
(相川)最近では、もっと魅力ある業界にしたいと、業界のために貢献したい気持ちも強くなっています。若い人が、働きたくなるような業界にすることが大切なこと。だから、うちはスタッフの独立

を応援しています。一人は来年にも独立することになっていますし、若い人にもっとバイクにも乗ってもらいたいし、夢を持って働いてもらいたいと思っています。一度バイクに乗ったら、やるることなく継続して乗ってもらうための活動みたいなことにも、こだわりたいですね。そのための努力は惜しみなく続けていきたいと考えています。
(テリー)いいですね。是非とも若いバイクライダーを育てていってください。期待していますよ。今日はありがとうございました。私が頼んだら、カスタム作ってくださいね!

1977年式 ハーレーダビッドソン XLH 1000cc

フレーム加工/モノサズ化/ワンオフ片持ちスイングアーム(スイングアーム内オイルタンク兼用/フロント19インチステンレスホイール/リア 車用鉄チン15インチホイール片持ち加工/ワンオフタンク/ワンオフアルミオイルタンク/ワンオフシート/ワンオフインテークマニホールド/WEBERダウンドラフトキャブレター/CBR900RR用正立45フォーク/アウトチューブススムーシング加工/ワンオフフォークブラケット&スプリング/ワンオフハンドルポスト/ワンオフエキゾースト/ロッカーボックス/スプリット加工/その他ワンオフ多数

